

北マケドニア共和国の招へい者を迎えて！

独立行政法人 国際協力機構(JICA)が行っているプログラムの一環として、北マケドニア共和国から2名の招へい者が、六甲砂防事務所を来訪されました。

事務所内の講義では【六甲山地での過去の土砂災害と砂防事業の取り組み】について説明を行い、現地視察では、周辺地盤より川底が高い天井川である住吉川や、NPO、市民団体、企業等が森づくり活動を行っている*森の世話人活動地、令和5年3月完成の荒神山西砂防堰堤を案内し、六甲砂防事務所が取り組んでいる砂防事業について学んでもらいました。

概要

日時：令和7年5月23日（金）13：00～16：00

場所：（講義）六甲砂防事務所／（現地視察）住吉川、森の世話人活動地、荒神山西砂防堰堤

主催：独立行政法人 国際協力機構（JICA）地球環境部

参加者数：2名（北マケドニア共和国）

※「森の世話人」とは
六甲山系グリーンベルト整備事業地において、森づくりを実施しようとするNPO、または市民団体、企業等をいいます。



六甲砂防事務所での講義の様子



質疑応答の様子



天井川の視察の様子（住吉川）



森の世話人活動地視察の様子



荒神山西砂防堰堤視察の様子

【招へい者との質疑応答】

Q：扇状地や天井川は、どの程度の期間で形成されるのか？

A：明確な記録は残っていませんが、河川堤防の築造が始まったのが明治頃になるので、100年超ではないかと推察されます。

Q：管内に監視カメラは設置しているのか？

A：本日視察した箇所には設置していないが、管内で57箇所設置しており、豪雨の際などは、カメラ映像を事務所で監視しています。

【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局 六甲砂防事務所 調査課

〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15 TEL：078-851-0535

六甲砂防事務所ホームページ <https://www.kkr.mlit.go.jp/rokko/>